



世帯数配布

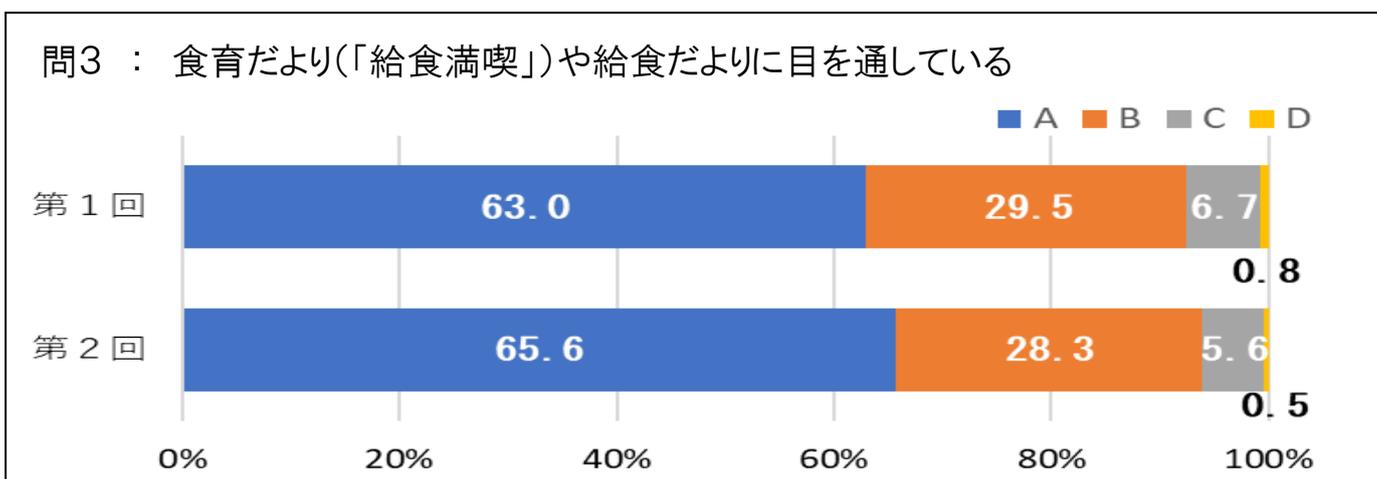
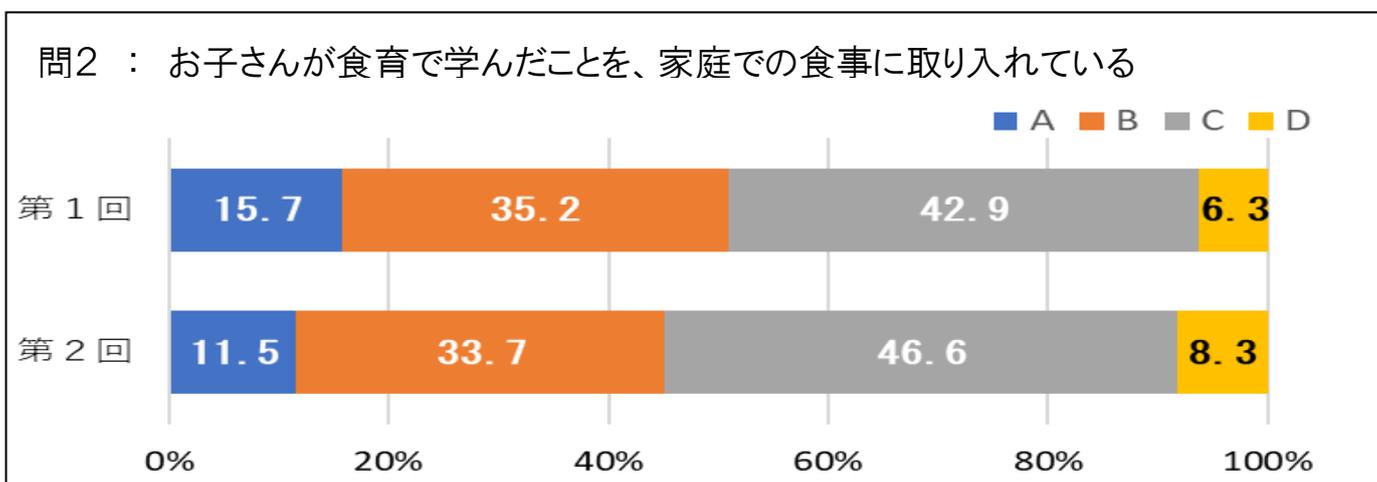
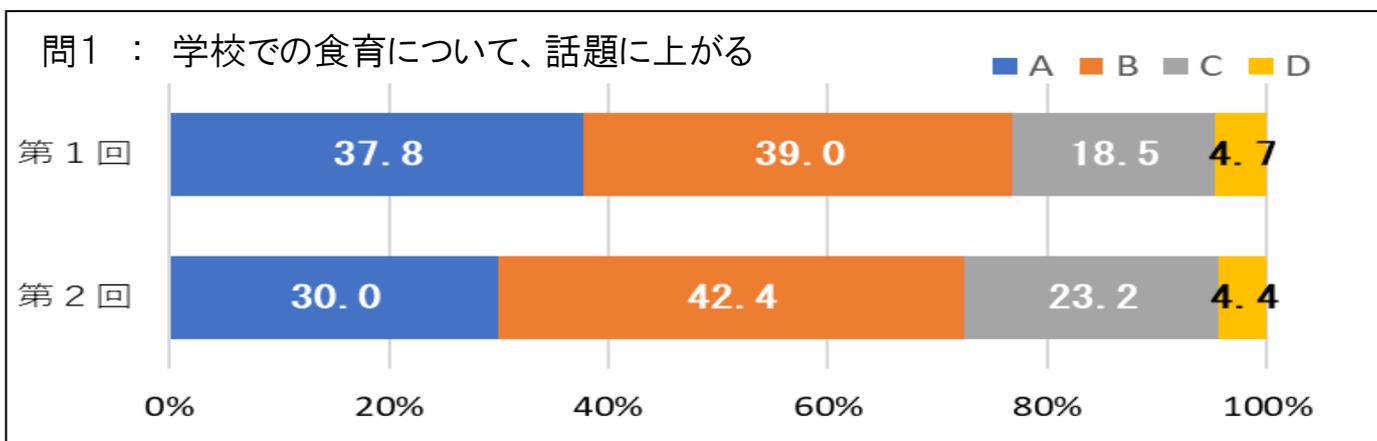
【給食だより・食育だより】

令和4年度 第9号
熊の前小学校

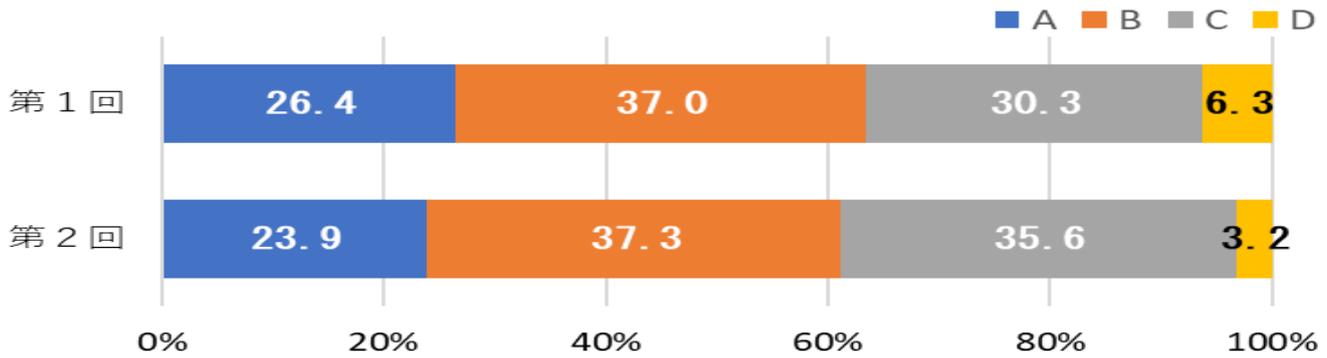
食育アンケートへのご協力ありがとうございました

大変お忙しい中、食育アンケートに回答をしていただき、ありがとうございました。第1回調査との比較は以下のとおりです。

A : あてはまる B : ややあてはまる C : あまりあてはまらない D : あてはまらない



問4：食育の取り組みが始まってから、お子さんの食に対する意識や姿勢が変わった



自由記述欄には、「給食を楽しみに、学校に行っています」「食育のおかげで、栄養があるから食べよう！と意欲が高まっているように感じます」といったうれしい感想をいただきました。そのほかにも「給Tubeを家でも見られるようにしてもらって、家庭でも共有していきたい」といったご要望やご意見をいただきました。今後の食育実践に生かしていきたいと思えます。自由記述欄を読んで感じたのは、レシピを活用してくださっている家庭が多いということです。新しい献立も登場しておりますので、また食育だよりでレシピ紹介もしていきます。（今回は紙面の都合上無理でした…。次回をお楽しみに！）

給食ごぼれ話

—くまっ子は、氣遣い上手—

台風14号の影響で、先日非常用給食を実施しました。非常用給食では、レトルトパウチのごはんとかレーを提供します。どんな給食なのか、取り上げていたニュース番組もありました。ご覧になった方もいるのではないのでしょうか。

さて、この非常用給食。レトルトパウチを温めて提供するだけだから、普段より手間がかからず、楽ですよ。と思われ方も多いのですが…。実はちっとも楽じゃないんです！カレーもごはんも、缶に封入されているのですが、それを800食分取り出すのは、結構な重労働です。そして大変なのは温め作業。熊の前小には5基の回転釜（いわゆる鍋です）がありますが、それをフル稼働して温めます。カレーとごはん、一度には温められないので、2回に分けて行います。灼熱地獄です。温めたアツアツパウチを数えるのは、やけどとの戦いです。苦勞が伝わりやすいでしょうか…。

そんな非常用給食の日は、普段ならとてもうれしい、くまっ子の「おいしかったです！」という感想が、少し切なく感じる日です。この日も笑顔で「おいしかったです」と伝えてくれた子がいます。「でも今日はレトルトだから作ってない…」とつぶやくと、その子はすかさず「いや、温め具合が最高でしたよ！」と返してくれたのです。なんとすてきな氣遣いでしょう！心がほっこりした出来事でした。

いただいた「わが家の食育エピソード」 紹介します♪

レシピをいただいた肉みそは、わが家の人気かつ定番メニューになりました。大量に作り、冷凍し、ちょこちょこ食べます。ある日、朝ごはんパンにパンしかないと伝えると、パンに肉みそをつけて食べていました。「えー！！」となりながらも、私もひと口食べてみると、合う！！おかげで、和食・洋食どちらのときにも、たんぱく質不足かなと思うときの強い味方になりました。

